



太地町大運動会

10月6日(日)、太地小学校グラウンドにおいて、太地大運動会が行われました。

当日は、10月とは思えないような厳しい暑さとなりましたが、児童らは元気いっぱい熱戦を繰り広げ、会場を沸かせていました。

園児らは、かけっこやダンスなどを披露し、そのかわいらしい姿に会場は歓声と笑顔であふれていました。

また、一般の方々の参加種目もあり、さまざまな年代の方が楽しく汗を流しました。

目次

平成30年度 太地町の決算	2
平成30年度 主要施策の成果	4
トピックス	10
議会報告	11
住民福祉課便り	12
お知らせ	16
盆供養花火大会収支決算書	18
ねんりんピックのお知らせ	19
くじらの博物館便り	22
保健衛生関係行事予定	24

平成 30 年度・太地町の決算

太地町の平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）決算がこの程とまり 9 月に開かれた定例議会で承認されました。一般・特別会計を合わせた決算額は、歳入が 43 億 7,092 万 8 千円、歳出が 40 億 893 万 1 千円となりました。

限られた予算を有効に活用し、町民の皆様の生活向上につなげる努力は、今後も続けていきたいと思っております。

平成 30 年度の決算の概要をお知らせいたします。

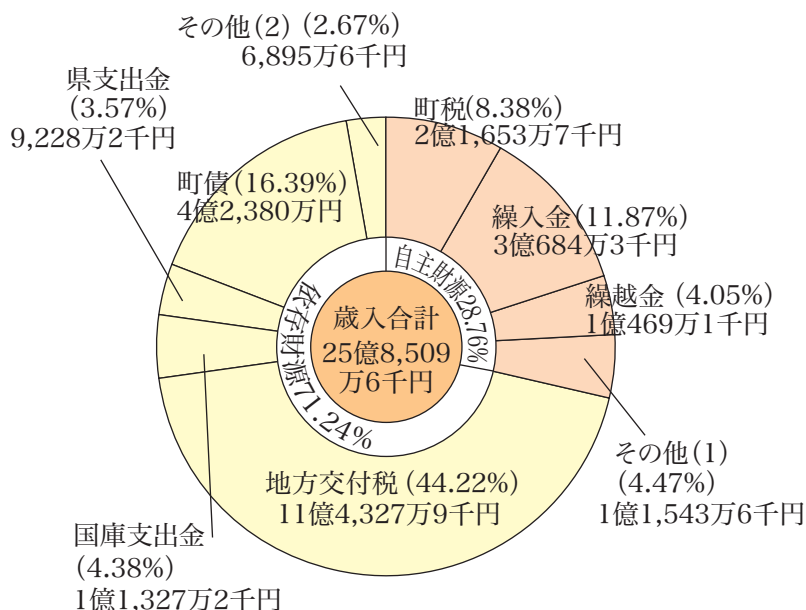
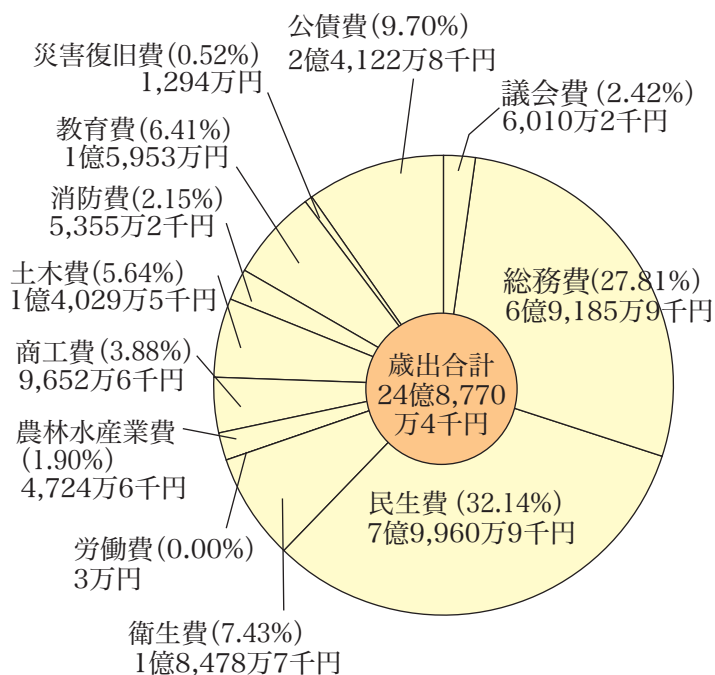
平成30年度 会計別決算状況

会 計 別	歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計	25億8,509万 6 千円	24億8,770万 4 千円	9,739万 2 千円
国民健康保険事業	5億2,754万 3 千円	5 億2,666万 3 千円	88万円
公共下水道事業	4,799万円	4,683万円	116万円
くじらの博物館事業	6億3,748万 5 千円	3 億8,012万 4 千円	2億5,736万 1 千円
介護保険事業	4億5,304万 8 千円	4 億5,301万 9 千円	2万 9 千円
後期高齢者医療事業	1億1,976万 5 千円	1 億1,459万 1 千円	517万 4 千円

企 業 会 計	歳 入	歳 出	差 引
水 道 事 業	8,569万 5 千円	8,130万 2 千円	368万 6 千円

※企業会計の歳入歳出差し引き額の相違は消費税分です。

一 般 会 計



《グラフの解説》

歳入を調達方法の面からみると、自主財源と依存財源の二つに分類されます。

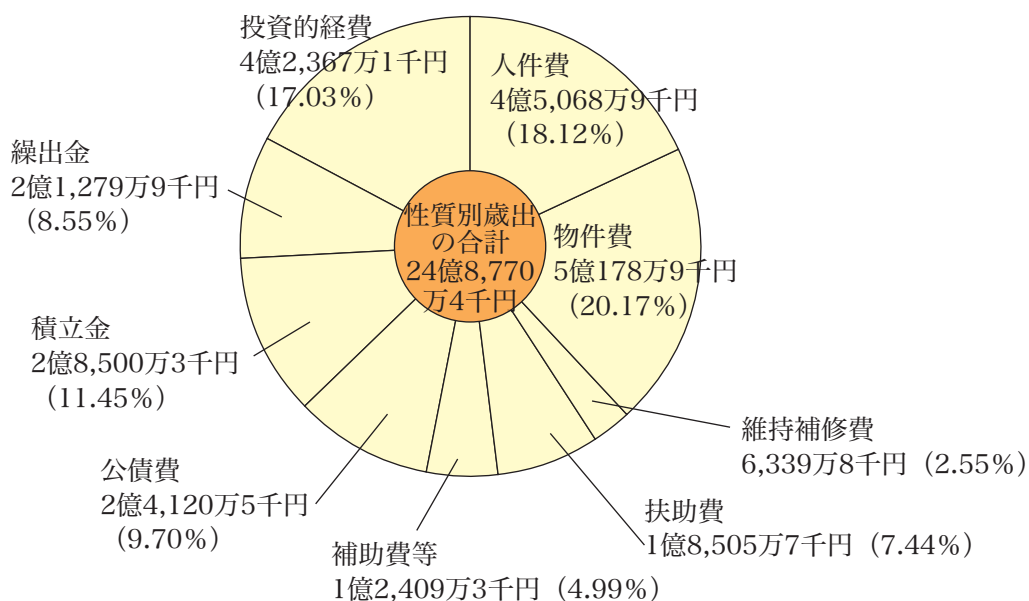
自主財源とは町が自ら徴収または収納できる財源で当町の場合、歳入の約29%を占めています。また、依存財源とは国や県から交付されるものや借入金などで、歳入の約71%を占めています。

その他(1)の内訳

分担金及び負担金	214万8千円(0.08%)
使用料及び手数料	2,132万3千円(0.82%)
財産収入	652万2千円(0.25%)
寄附金	4,315万円(1.67%)
諸収入	4,229万3千円(1.64%)

その他(2)の内訳

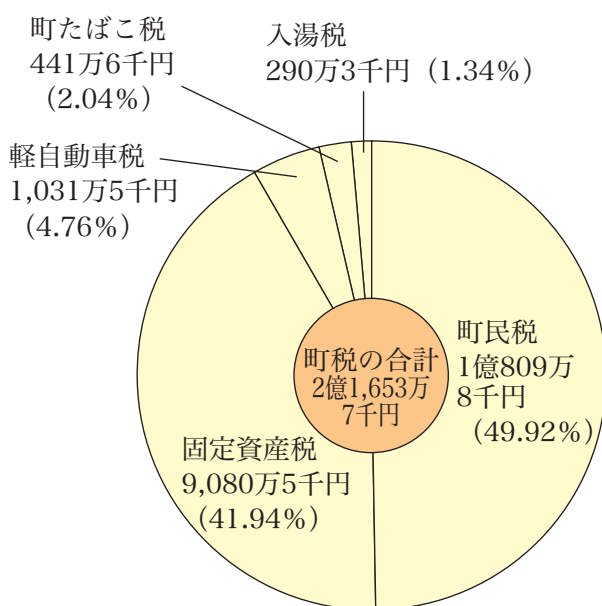
地方譲与税	991万5千円(0.38%)
利子割交付金	87万8千円(0.03%)
地方消費税交付金	5,112万4千円(1.98%)
自動車取得税交付金	307万1千円(0.12%)
地方特例交付金	115万8千円(0.04%)
配当割交付金	153万9千円(0.06%)
株式等譲渡所得割交付金	127万1千円(0.05%)



各項目の町税を住民基本台帳による人口で町民1人当りに換算すると、下記のようになります。

※住民基本台帳 人口 3,105人
(平成31年3月末現在)

町民税	34,814円
固定資産税	29,245円
軽自動車税	3,322円
町たばこ税	1,422円
入湯税	935円
合計	69,738円



平成 30 年度町債借り入れ状況

会 計	種 別	借入額 (千円)	30 年度借り入れた主な事業	30 年度末 現債額 (千円)
一般 会計	一般公共事業債	700	・ 寄子路地区（妙見山）急傾斜地崩壊対策事業	71,880
	臨時財政対策債	56,100		886,787
	過疎対策事業債	351,000	ハード事業 ・ 旧棚施設改修事業 ソフト事業 ・ 町道整備事業 ほか 5 件 ・ 町営じゅんかんバス運行事業 ・ 地域ケア派遣事業 ほか 7 件	2,028,191
	緊急防災・減災事業債	6,400	・ Jアラート受信装置更新事業 ・ 防災行政無線デジタル化整備事業（設計業務）	120,340
	災害復旧事業債	9,600	・ 汐入地区排水路土砂撤去工事 ・ こども園施設復旧事業 ほか 3 件	23,833
	その他 町債	0		193,725
	合 計	423,800		3,324,756

※ 30 年度末現債額のうち約 2,611,000 千円が交付税として算入見込みです。実質的な負担額は約 713,000 千円です。

平成 30 年度 主要施策の成果

総務関係

町営じゅんかんバス運行事業は、バス 2 台による運行体制を維持し、これまで小学生は普通料金の半額としていたところ無料とした。夏山地区については、引き続きタクシー券交付事業を実施した。

町の防災力強化・充実、住民の安心・安全の確保を目的として、昨年度に引き続き、県補助金を活用し防犯カメラ 12 台を 6 地区 6 箇所設置するとともに、きのくに木造住宅耐震化促進事業として耐震診断を実施し、家具類転倒防止対策支援事業として希望する世帯の家具類に転倒防止金具の取り付けなどを行った。また、全国的にブロック塀の早期改善が求められる中においてブロック塀撤去に係る補助を行い、倒壊等の恐れのある空き家についても解体撤去工事を実施した。その他、今後の JR 太地駅の利便性向上に向けて、駅前駐車場の整備を行った。

企画関係では、町の玄関口の森浦地区において昨年度の道の駅の開駅に次いで、今年度は、鯨の海構想の実現に向けた事業として仕切り網・遊歩道の設置、陸上デッキの整備及び干潟等の整備事業に着手した。また、くじらと自然公園のまちづくり構想の一環として鯨類研究所太地支所整備事業を進めるため、先平見地区の測量調査を実施した。その他、国際交流の推進及び活性化のため、姉妹都市のオーストラリア・ブルームへ中学生を派遣し、交流事業を実施した。

旧グリーンピア南紀跡地の利活用については、施設の維持管理に努め、園地、施設等を一般に開放、グラウンド整備を行うとともに、同施設にある太陽寮については、警察官の宿舎として、さらに今年度からはくじらの博物館の飼育スタッフの宿舎として貸し出した。

財政関係では、統一的な基準による地方公会計の整備促進に努め、財政の健全な運営に資するために財政調整基金、減債基金への積立を行った。また、税関係では昨年度導入した家屋評価システム及び農地・山林評価適正化業務を推進し税の厳正化を図るとともに滞納圧縮のため、延滞金の徴収及び滞納処分を積極的に進め和歌山地方税回収機構を有効活用した。

（単位：千円）

事 業	金 額	備 考
町営じゅんかんバス運行事業	20,042	じゅんかんバス、フリー乗降制バス
夏山地区タクシー券交付事業	10	
家屋解体撤去事業	3,029	2 軒（小東地区、寄子路地区）
防犯カメラ設置事業	6,192	6 地区 6 箇所 12 台
家具類転倒防止対策事業	134	20 件
ブロック塀等耐震対策事業	428	補助金（3 件）
きのくに木造住宅耐震化促進事業	572	13 件

事業	金額	備考
旧グリーンピア南紀維持管理関係	18,247	賃金他
森浦湾整備事業	9,550	実施設計（陸上デッキ、干潟）
先平見地区測量調査事業	5,347	鯨類研究所太地支所整備
土地購入費	33,145	土地及び工作物補償
家屋評価システム導入事業	305	家屋評価システム
農地山林評価業務委託事業	788	
基金積立事業	285,000	財政調整基金、減債基金

民生関係

高齢者が地域で安心して暮らすことができるよう、介護予防事業、地域ケア事業、配食サービス事業等を実施した。

高齢化が進み、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加しているため、看護師等による訪問、認知症サポーター養成講座等、地域での見守り活動の強化に努めた。

また介護予防事業では、体操教室等を積極的に実施した。

障害福祉関係では、関係機関との連携を図り、安心して利用できるサービスの提供に努めた。

地域福祉センター桺については、町民の介護予防、健康づくり、娯楽、生きがいの拠点として、また福祉避難場所としても活用できるよう、施設の改修を行った。

（単位：千円）

事業	金額	備考
社会福祉費	34,425	国民健康保険事業会計への繰出金
	9,522	地域ケア事業委託料
	214,338	地域福祉センター桺改修工事（本館分）
老人福祉費	1,000	生活管理指導員派遣事業委託料（介護保険事業）
	917	理学療法士派遣事業
	3,229	配食サービス委託料（介護保険事業）
	239	介護用品給付事業費（介護保険事業）
	13,961	老人福祉施設入所措置費
	2,607	緊急通報業務委託料
	3,368	南紀園分担金
	659	老人クラブ助成金他
	63,860	介護保険事業会計への繰出金
	70,969	後期高齢者医療事業会計への繰出金
児童福祉費	29,261	振興費、児童手当
乳幼児医療対策費	8,483	乳幼児医療費、就学児医療費
ひとり親福祉費	2,434	医療費、ひとり親家庭高校生就学援助費他
障害者（児）福祉費	12,205	医療費、福祉手当他
	116,111	障害福祉サービス費等

衛生関係

住民が「健康でありたいと願い行動する町」を目指し、町民自らが積極的に健康づくりに取り組み、また町民一人ひとりが主体的かつ継続的に健康づくりに取り組むことができるよう、健康増進計画を策定した。

がん予防対策では、検診の精度管理の整備に努め、また生活習慣病対策では、重症化予防に努めた。今後も計画に基づき、健康づくりを推進していきたい。

清掃関係では、清掃センターの適正な運営、維持管理を行い、施設の安全管理に努め、各設備の補修、補完を行った。また一部事務組合である環境衛生施設の運営に要する経費を負担し、その他、浄化槽設置費の補助事業を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
保健衛生関係	17,127	予防費、母子対策費、健康増進費
	112,864	清掃センター運営費等
	4,398	浄化槽設置費補助金
	13,068	環境衛生施設一部事務組合負担金
	1,029	公衆便所管理費

労働関係

労働者福祉の促進を図るため、新宮東牟婁地域労働者福祉協議会に対し、助成事業を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
労働諸費	30	新宮東牟婁地域労働者福祉協議会助成金

農林水産業関係

農林業、漁業の振興活性化を図るため各団体への助成事業を行い、鳥獣被害防止対策として、有害鳥獣の捕獲事業を行った。また、今年度においては大雨等による被害箇所への修繕を行った。

水産総務費としては、太地漁港台帳・海岸保全区域台帳の更新事業を行い、また、大規模な津波の到来が予想される当地域の漁港防災対策として、太地漁港の係留施設等の機能保全工事を今年度より開始した。これに加えて、漁港内施設の修繕および改修工事を実施した。

漁業振興費としては、毎年行われている稚魚放流事業として、平成25年度から行っているクエの放流事業を今年度も実施した。また、水産資源の増加並びに漁家収入の増大を図り、磯根漁場再生事業として藻場の造成、アワビ類種苗放流基質の設置と調査を行った。

捕鯨対策費としては、捕鯨存続運動を推進し、今年度においては、ブラジルのフロリアノポリスで開催されたIWC（国際捕鯨委員会）の総会に参加した。

(単位：千円)

事業	金額	備考
農業総務費	599	桑原水路洗掘埋め戻し修繕
地籍調査費	1,447	地籍調査情報管理活用システム及び機器購入費
花畑等整備事業費	976	植栽事業、沿道花壇の整備等
鳥獣被害防止事業費	1,116	鳥獣有害駆除報償費他
林業振興費	671	紀州材ベンチ修繕事業
	173	松くい虫被害木伐採委託料
水産総務費	2,376	太地漁港台帳・海岸保全区域台帳整備業務
	10,622	太地漁港向嶋護岸機能保全工事等
	4,287	太地町衛生管理型荷捌施設側溝改修工事
	292	衛生管理型荷捌施設ガードパイプ設置
	464	太地漁港係船環修繕

(単位：千円)

事業	金額	備考
漁業振興費	499	クエ稚魚放流事業
	1,800	稚貝稚魚放流事業助成金
	264	磯根漁場再生事業助成金（藻場再生）
	493	磯根漁場再生事業助成金（アワビ）
捕鯨対策費	4,629	IWC（国際捕鯨委員会）総会参加費用等

商工関係

商工では、南紀くろしお商工会への助成等により、商業の振興に努めるとともに、近年問題となっている消費者トラブルについては、その防止を図るべく啓発事業を行った。

観光では、新たな観光パンフレットの作成、親子くじらのモニュメントのライトアップ、レンタサイクル事業の拡充、太地町観光協会への助成や各種キャンペーン等に参加し、町のPR・地元製品の販売等を行うなど観光客誘客に努めた。また、昨年に引き続きくじら浜海水浴場において「くじらに出会える海水浴場」と題し、鯨類ふれあい事業を行うとともに、夏山園地の整備を進めた。

(単位：千円)

事業	金額	備考
商工総務費	3,800	南紀くろしお商工会助成金
	383	公設市場負担金
	529	商工業活性化資金利子補給助成金
観光費	613	くじら浜海水浴場整備工事
	35,299	夏山園地整備事業（法面整備工事等）
	4,059	海水浴場ふれあい事業費 鯨類借上料他
	6,384	吉野熊野国立公園熊野地域美化清掃協会分担金
	1,852	親子くじらのモニュメントライトアップ事業
	964	レンタサイクル事業の拡充
	891	太地町観光協会助成金
	500	花火大会助成金
	842	太地町観光パンフレット作成

土木関係

生活道路の安全・安心な交通を確保するため、過年度の橋梁点検により修繕が必要と判断された橋梁の修繕を実施した。また、山中2号線の起点側において、狭隘な箇所があり、車両や歩行者の通行に支障となっていたため、拡幅工事を実施した。さらに、町内各所に雨水排水施設として道路部に建設されている大型地下水路の現状を確認し、今後対策を講じていくための点検を実施した。

台風等により、町道が隣接する山地から土砂が流入し道路上や排水路に堆積し、通行不能、水路閉塞となったため、土砂の撤去作業を実施した。

(単位：千円)

事業	金額	備考
道路改良費	22,780	常渡線常渡橋改修工事
	7,805	汐入地区道路拡幅工事
	615	新屋敷1号線道路改修工事
	3,521	森浦三軒家道路改修工事
	1,511	小平見地区道路修繕工事
	2,376	雨水排水施設点検業務委託事業
道路橋梁災害復旧費	129	町道本浦燈明崎1号線土砂撤去工事
	649	町道山中2号線土砂撤去工事
	344	汐入地区排水路土砂撤去工事

消防関係

災害に強いまちづくりのため避難所となる小・中学校への発電機、投光器の整備に加えて、地震による揺れで施錠された施設の鍵を取り出すことができる防災ボックスを多目的センターに設置した。また、全国瞬時警報システム（Jアラート）の機器更新、防災行政無線整備デジタル化事業に係る実施設計を行い、まちの防災力強化に努めた。その他、昨年度に引き続き住民参加型の避難訓練やゲーム形式の避難所運営に係るワークショップを開催するとともに食料等の備蓄を行った。

本年度は、台風等の被害により避難路への倒木等があったため支障木を伐採するなど避難路の復旧、安全の確保に努めた。

救急関係では、救急技術向上のため消防署主催のメディカルコントロール協議会に参加するとともに、新規隊員養成のため1名が専科教育救急科に入校し資格を取得した。また、住民に対して応急処置、AED 取扱い等の講習会を開催した。

(単位：千円)

事業	金額	備考
常備消防費	236	専科教育救急科入校等費用
非常備消防費	318	消防ホース
災害対策費	457	備蓄品購入（非常食、避難所用マット）
	3,726	J アラート受信装置更新事業
	2,786	防災行政無線デジタル化整備事業
	832	森浦地区・妙見山避難路倒木撤去
	1,258	発電機・投光器、防災ボックス

教育関係

本町は「かしこくて、丈夫で、やさしい子どもの育成」をスローガンとし、町の文化、伝統を学ぶ取り組みの充実、人を思いやる優しい心の育成、確かな学力の定着を目的に、地域と学校と家庭が一体となって教育行政を推進した。

児童福祉費では、太地こども園において新たに0歳児保育を開始し、よりきめ細やかな保育の充実に努めた。また、給食費の無償化を実施した。

学校教育では、「確かな学力の定着」「豊かな人間性の育成」「地域に根ざした学校づくり」を基本方針としてきめ細やかな指導をおこなった。

小・中学校費では教具・教材費を無償化し、給食費に対し3分の2の補助を行った。

教育委員会事業では、平成18年度より和歌山県子どもの安全対策事業として、通学路セーフティネットの日が設けられ、学校教員、安全ボランティアの協力により実施した。

小児生活習慣病予防対策事業は、児童・生徒と保護者の生活習慣病の実態を明らかにし、生活習慣病の影響を把握するとともに、今後健康的に大人に成長するために親子で検診を受ける予防事業を実施した。

社会教育では、あらゆる活動を生涯教育として位置付け、町民一人ひとりが生きがいのある日々を送れるよう計画し、取り組んだ。

青少年健全育成事業として、特に夏休み中に地域のボランティア、警察等の協力のもと夜間パトロールを実施し、指導をおこなった。

また、児童を対象とした「ユーユークラブ」は遊びを通じ、大人と子どもが地域の生活や自然とのふれあいが出来るよう努めた。

保健体育では、くじら浜駅伝大会、市町村対抗ジュニア駅伝競走、小学校との合同運動会など各種事業を行い、各種団体活動への助成を行った。また、文化財関係では、敷地や環境保護の整備に努めた。

教育委員会関係工事については、小学校においてトイレ水漏れ改修工事、扇風機設置工事を、中学校において運動場体育倉庫建替工事、体育館カーテン整備工事を、公民館では排煙窓補修工事を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
児童福祉費	30,270	太地こども園費
教育総務費	439	小児生活習慣病予防対策事業費
	1,200	学校教育指導員報酬
	1,785	青少年センター分担金
	4,248	外国青年招致事業費
小学校費	1,495	校舎校具等維持修理費
	3,410	教具・教材費
	1,533	教材備品、図書、給食備品
	2,768	給食費補助金
	813	姉妹都市白馬村児童派遣費補助金
	476	就学援助費
	893	トイレ水漏れ改修工事、扇風機設置工事
中学校費	3,257	校舎校具等維持修理費
	3,098	教具・教材費
	1,046	教材備品、一般備品、図書、給食備品
	762	生徒派遣費補助金
	2,915	給食費補助金
	10,653	運動場体育倉庫建替工事、体育館カーテン整備
	563	就学援助費
社会教育総務費	982	カレンダー印刷製本費
	83	いさな通学合宿事業費
公民館費	520	文化講演会講師謝金
	509	修繕費
	435	図書等購入費
	1,750	排煙窓補修工事
文化財保護費	373	文化財維持修理費
青少年健全育成費	754	青少年健全育成費
石垣記念館運営費	255	絵画展示会、写真展示会
保健体育総務費	624	ジュニア駅伝参加費
	423	町駅伝大会費用
	485	スポーツ少年団活動助成金
	317	スポーツ振興児童生徒派遣費



📺 長寿お祝い申し上げます

9月15日（日）時点で、町内在住の男性の最高齢の方は、98歳の「ハマザキ カズマさん」、女性の最高齢の方は、100歳の「テラニシ トモエさん」でした。

いつまでもお元気でお過ごしください。

9/24(火) 交通安全啓発

9月21日（土）から30日（月）の秋の全国交通安全運動に合わせ、本町では小畑石油付近の交差点で啓発運動を行いました。

新宮警察署、交通安全母の会、交通指導員等の方々のご協力のもと、通行される皆さんに啓発グッズを配布し、安全運転を呼びかけました。



📺 災害避難所用マットを寄贈していただきました

9月24日（火）に、大芝建材株式会社様より、災害避難所用マットを10枚寄贈していただきました。

この災害避難所用マットは、適度なクッション性能で、堅い床面でもゆっくり体を休めることができます。この度は、多目的センターの防災備蓄庫に配備を行いました。まだまだ台風接近が予想されますので、備えとして活用いたします。

議 会 報 告

令和元年第3回太地町議会定例会

令和元年第3回太地町議会定例会が、9月17日に開会しました。

今定例会には町長から、人事案件2件、報告2件、条例の制定1件、条例の一部改正4件、条例の廃止1件、補正予算5件、決算認定7件が提出され、審議されました。

一般質問では、2名の議員から質問が行われ、町政一般について町の考えを問われました。

太地町固定資産評価審査委員会委員の選任

※阪 口 公 郎 氏

太地町教育委員会委員の任命

※大 前 あゆみ 氏

報 告

※健全化判断比率の報告

※公営企業会計に係る資金不足比率の報告

条例の制定

※消費税及び地方消費税の税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例【可決】

条例の一部改正

※太地町税条例等の一部を改正する条例【可決】

※太地町職員定数条例の一部を改正する条例【可決】

※太地町子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例【可決】

※太地町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例【可決】

条例の廃止

※太地町立太地保育所条例及び太地町立太地幼稚園条例を廃止する条例【可決】

補正予算

※令和元年度太地町一般会計補正予算（第2号）【賛成多数で可決】

※令和元年度特別会計太地町国民健康保険事業補正予算（第1号）【可決】

※令和元年度特別会計太地町介護保険事業補正予算（第2号）【可決】

※令和元年度特別会計太地町後期高齢者医療事業補正予算（第1号）【可決】

※令和元年度企業会計太地町水道事業会計補正予算（第2号）【可決】

決算の認定

※平成30年度太地町一般会計歳入歳出決算【賛成多数で認定】

※平成30年度特別会計太地町国民健康保険事業歳入歳出決算【認定】

※平成30年度特別会計太地町介護保険事業歳入歳出決算【認定】

※平成30年度特別会計太地町後期高齢者医療事業歳入歳出決算【認定】

※平成30年度特別会計太地町都市計画公共下水道事業歳入歳出決算【認定】

※平成30年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算【賛成多数で認定】

※平成30年度企業会計太地町水道事業会計決算【認定】

議員派遣の件

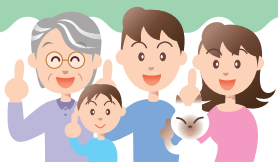
一般質問

※漁 野 尚 登 議員

1. 太地町の構想について
 - ①鯨の海構想（道の駅たいじを含む）について
2. 太地町地域福祉センター「桺」について
 - ①「桺」の運営について
3. 地方債について
 - ①太地町の町債（借入金）について
4. 太地町の今後について
 - ①今後の箱物等の建設予定について
5. 商業捕鯨について
 - ①7月1日からの商業捕鯨の経緯について

※森 岡 茂 夫 議員

1. 住民参加のまちづくりと情報発信について
 - ①日本鯨類研究所太地支所の設計者選定の経過と結果について
 - ②ホームページによる情報発信と運営について
 - ③公共建築の設計者選定方法について
2. 土砂災害防止対策と情報発信について
 - ①土砂災害警戒区域の指定と住民への告知について
 - ②土砂災害警戒区域の住戸数と対策について
 - ③丹甫地区から平見に向かう町道の土砂災害防止対策について



住民福祉課だより

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施します！

期 間 11月18日（月）～24日（日）までの7日間

時 間 午前8時30分から午後7時まで

ただし、土・日曜日については、午前10時から午後5時まで

電話番号 0570-070-810（全国共通ナビダイヤル）

（＊ PHS 及び一部の IP 電話からはご利用できない場合があります。）

相談内容 夫・パートナーからの暴力やストーカー、セクハラなどの女性をめぐる人権の何でも相談。
相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局職員又は人権擁護委員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

和歌山地方法務局・和歌山県人権擁護委員連合会

☎（073）422-5131

猫の飼い方講習会&譲渡会 in 新宮

日時 令和元年11月8日（金）

11:00～12:00

飼い方講習会

13:00～14:00

譲渡会（飼育環境調査とマッチング）

＊譲渡会に参加するには講習会の受講が必要です。

＊適正な飼育環境が確認できない場合、譲渡できないことがあります。

場所：東牟婁振興局（新宮保健所）

地下会議室3（新宮市緑ヶ丘2丁目
4-8）

11月の「柵」関係行事予定

行 事 名 ビン玉作り教室

開 催 日 令和元年11月6日（水）

開 催 時 間 10時～12時

※参加者の募集は締め切らせていただきました。

令和元年度人権啓発講演会開催について

『トーク&コンサート（講演とピアノ弾き語り）
さらなる一步を踏み出そう！』

講師 立木 早絵 氏

・日時：令和元年11月27日（水）

午後7時～午後8時30分

＊開場 午後6時30分～

・会場：太地町公民館 大集会室

太地町地域福祉センター^{なぎ}で行う運動教室のご案内

<レッドコードを使用した運動教室>

体験教室 11月18日(月曜日)

はじめての方への
取扱い説明や体操です。

対象：椅子に座り簡単な体操ができる方

(はじめての方が優先となりますが、既に参加された方も申込可)

腰痛予防教室 11月20日(水曜日)

おなかや腰まわり、
足の筋肉を鍛えます。

転倒予防教室 11月27日(水曜日)

対象：「体験教室」に参加された方で、立った状態で20分程度の運動ができる方

時間：① 9:00 ~ 10:00

② 10:15 ~ 11:15

③ 14:30 ~ 15:30

各時間帯で
定員9名

場所：2階パワーアップルームくじら *上履きをご用意ください。



<ポールウォーキング運動教室>

11月28日(木曜日) 10:00 ~ 11:30

対象：杖などを使用せずに平地や坂道を30分程度歩ける方

内容：2本のポール(杖)を使用したウォーキング教室

体力づくりや姿勢の改善に効果的です。

場所：2階多目的ホール(受付・準備体操を行います)

コース：榎～旧グリーンピア芝生(雨天時は屋内)

*路面の状況により、予告なく変更する場合があります。

定員：15名(ポールを持参いただく方は定員を超えても申込可)

ウォーキング
ポールの貸出
15名まで



問合せ・申込先 … 太地町地域包括支援センター TEL 59-2335

締切り … 体験教室【11月8日午後5時】腰痛予防教室【11月11日午後5時】

転倒予防教室【11月18日午後5時】ウォーキング教室【11月18日午後5時】

申し込み締め切り後、定員を超えている場合は抽選とさせていただきます。

その際は、抽選から外れた方のみご連絡いたします。

※医師から運動を制限されている方は、かかりつけの医師にご相談ください。

健診はお済みになりましたか？

健康診断は、生活習慣病をはじめ、様々な病気の早期発見・早期治療はもちろん、病気そのものを予防することを目的に行われています。自分では自覚できない症状や忍び寄る病気を見逃さないためにも、定期的な健診が必要です。

★受診料・対象者などその他詳細につきましては、「健（検）診申し込み書」と4月に配布しました「平成31年度太地町のみさなまへ 年に1回は健（検）診を受けましょう！」をご確認ください。

★「肺がん検診」の受検を希望される方も役場にお申込ください。

○集団健（検）診について

日 程	場 所	内 容
11月20日（水）	公民館	特定健診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診・胃がん・大腸がん・肺がん検診 ※午前のみ実施

○個別健（検）診について

特定健診・肝炎ウイルス検診・胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がん検診は11月30日（土）まで下記の実施医療機関でも受けられます。受診券が必要になりますので、事前に太地町役場住民福祉課（TEL 59-2335）までお申込ください。

☆特定（前立腺）、肝炎、胃がん、大腸がん、肺がん検診について

協力医療機関		特定 前立腺	肝炎	胃		大腸	肺	連絡先
				カメラ	バリウム			
太 地 町	坂 野 医 院	○	○	○	○	○	○	59-2063
那智勝浦町	木 下 医 院	○	○	○	○	○	○	52-2035
	清水内科クリニック	○	○	○	○	○	○	58-8051
	高橋ファミリークリニック	○	○	×	×	○	○	29-7385
	中 山 医 院	○	○	○	×	○	○	54-1181
	日 進 会 病 院	○	○	×	×	○	○	52-6511
	宮 本 医 院	○	○	○	○	○	○	52-0010
	湯 川 温 泉 診 療 所	○	×	×	×	×	×	52-1050
	那智勝浦町立温泉病院	○	○	○	○	○	○	52-1055

☆子宮がん・乳がん検診

	協力医療機関	子宮	乳	連絡先
新宮市	新 宮 市 立 医 療 セ ン タ ー	○	○	0735-31-3333
	い ず み ウ ィ メ ン ズ ク リ ニ ッ ク	○	×	0735-21-0311
	産 婦 人 科 矢 島 医 院	○	×	0735-22-2337
三重県	紀 南 病 院	×	○	0597-92-1333
串本町	け ん ゆ う ク リ ニ ッ ク	×	○	0735-62-5080
田辺市	紀 南 病 院	○	○	0739-22-5215
	南 和 歌 山 医 療 セ ン タ ー	○	○	0739-26-7050

★健診のお申し込み先：太地町役場住民福祉課 TEL 59-2335

インフルエンザを予防しましょう！

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化する恐れもあります。

インフルエンザは、飛沫感染（感染した人の咳やくしゃみの飛沫（しぶき）を健康な人が口や鼻から吸い込むことで感染します。）や接触感染（感染した人がインフルエンザウイルスのついた手で触れたものに、健康な人が後から触れ、触れた手が鼻や口に・・・と間接的に感染します。）により感染します。

作戦①手洗いをしっかりと！

外出から帰ったら、
まずは手洗いを！



作戦②加湿で室内の乾燥を防ぐ。

加湿器などを使って適切な湿度（50～60%）を保ちましょう。洗濯物を室内に干したりするのも有効です。

作戦③生活習慣で抵抗力をつける

休養とバランスの良い食事で抵抗力を高めましょう。特に睡眠は大切です。



作戦④咳エチケットをマスターしよう！

自分がかからないために、かかってしまったら他の人に移らないために「咳エチケット」を守りましょう。



太地町 生き生き情報コーナー

お知らせ

ハンギングバスケット教室参加者募集

「和歌山県花を愛する県民の集い」では、以下のとおりハンギングバスケット教室を開催します。

【日時】 令和元年 11 月 30 日（土）13:00～15:00 【場所】 東牟婁振興局（新宮市緑ヶ丘 2 丁目 4-8）

【定員】 60 名（申込多数の場合は抽選。初めて参加される方優先） 【参加費】 2,500 円

【対象】 県内に在住若しくは通勤・就学されている方

【申込期間】 11 月 7 日（木）9:30～11 月 13 日（水）17:00（必着）

上記以外にも、県内各地で開催します。開催場所によって申込期間等が異なりますので、ご注意ください。

詳しくはホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031300/npo/news/hanaai.html>

若しくは県庁県民生活課（073-441-2598）へお問い合わせください。

お知らせ

11月・12月は『合同滞納整理強化月間』です。

税金は、まちづくりを支える大切な財源です。太地町では、納期内に納付された方との公平を保ち、滞納の解消を図るために、県、和歌山地方税回収機構と合同で、11 月・12 月を合同滞納整理強化月間として、税収確保に取り組みます。

税金を滞納すると本来納めるべき税金の他に延滞金を納付しなければなりません。滞納したまま放置すると、法律に基づき滞納者の意思に関わりなく、給与や不動産など財産の差押えや公売などの滞納処分を受けることになりますので、納期内に納税してください。

◆時間外の納税相談 昼間仕事の都合等で役場に来られない方は、事前に担当課まで電話連絡をください。夜間でも随時、職員が納税相談に応じます。 担当課 総務課税務係 電話 0735-59-2335

お知らせ

自衛官（学生）等募集案内

受験種目	応募資格	受 付	試験日	合格発表	採用予定時期
自衛官候補生	18 歳以上 33 歳未満の男女	随 時	11 月 16 日（土） 和歌山地方連絡本部庁舎 12 月 14 日（土） 和歌山地方連絡本部庁舎	合格発表日は試験日にお知らせします。	○令和 2 年 3 月下旬～4 月頃 上記の他に設定する場合があります。

※複数種目の併願可能です。（例：一般曹候補生と自衛官候補生）

※お問い合わせは、自衛隊新宮地域事務所 0735-21-3449（FAX 兼）まで

お知らせ

じゅんかんバス「なぎ」発着の増便について

平素は、町営じゅんかんバスをご利用いただき、ありがとうございます。

11 月 1 日より、右図のとおりバスの時刻を改正しますので、お知らせします。15 便・16 便については、現在の時刻に太地駅⇒「寺前」、「なぎ」を追加し、17 便・19 便については、「なぎ」発「寺前」⇒太地駅とし、時刻表につなげます。

なお、変更後のじゅんかんバス時刻表は配布いたしませんので、皆様の自宅にある時刻表に各自追記をお願いします。

11 月 1 日～

本数	15 便目	16 便目	17 便目	19 便目
系統	N 1	N 1	4	4
なぎ	15:10	16:10	17:36	19:12
寺前	15:13	16:13	17:39	19:15
太地駅	15:18	16:18	17:44	19:20
太地駅 着	15:53	16:53		
太地駅 発	15:55	16:55		
寺前	15:55	16:55		
なぎ	16:01	17:01		

「税を考える週間」～税について\ちょっと／考えてみよう!～ 11月11日～11月17日

国税庁では、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識を深めていただくため、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、様々な広報活動を実施しています。

今年の「税を考える週間」では、「**くらしを支える税**」をテーマとして、国民の皆様に国民生活と税の関わりを理解してもらうことにより、国民各層の納税意識の向上を図ることとしています。

また、国税庁ホームページでは、「税を考える週間」の実施に合わせて、ドラマ仕立ての動画で国税庁の仕事や各種取組を紹介しています。

詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。



軽減税率制度に関する説明会について

以下の日程で説明会を行います。どなたでもご参加できますので、奮ってのご参加をお待ちしています！

- 1 随時開催（土・日・祝日を除く） ※事前予約制
新宮税務署（新宮市伊佐田町 2- 1-20）
ご希望の日程の前日までに新宮税務署 法人課税部門（TEL 0735-22-5261（内線 31））までお問い合わせください。
- 2 令和元年 11 月 20 日（水） 13：30 ～ 14：00
和歌山県水産試験場（東牟婁郡串本町串本 1557-20）
※ 駐車場の収容台数が限られています。なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 3 令和元年 11 月 21 日（木） 13：30 ～ 14：00
那智勝浦町体育文化会館（那智勝浦町大字天満 441- 8）
- 4 令和元年 11 月 22 日（金） 13：30 ～ 14：00
新宮商工会議所（新宮市井の沢 3- 8）
※ 会場には駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

- ※ 1 会場の収容人数を越えた場合、受付を終了する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※ 2 説明会に関するお問合せ先は、新宮税務署 法人課税部門（TEL 0735-22-5261（内線 31））です。

令和元年度 太地町盆供養花火大会収支決算書

令和元年度盆供養花火大会が8月19日に開催されました。町民各位のご高配とご支援により、無事挙行できましたことを謹んで御礼申し上げます。

遅くなりましたが、次のとおり収支決算についてご報告させていただきます。

今後とも、よろしくご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

収入の部

科 目	金 額	摘 要
1. 寄附金及び補助金	5,764,000円	特別協賛 3,947,000円 町内一般協賛 1,117,000円 町助成金 500,000円 追善供養 200,000円
2. 繰越金	427,283円	前年度繰越金
3. 利 息	6円	預金利息
4. 雑入	227円	雑入
合 計	6,191,516円	

支出の部

科 目	金 額	摘 要
1. 事業費	4,900,000円	花火代金 紀州煙火 和田煙火
2. 賃 金	219,400円	海上警備・臨時バス運転 雑踏警備
3. 需用費	115,618円	消耗品費・食糧費 プログラム印刷費
4. 役 務 費	100,090円	口座振替取扱手数料・郵便料 傷害保険料
5. 委託費	41,040円	音響設置委託
6. 賃借料	38,880円	ユニックレンタル料
合 計	5,415,028円	

収入支出差引金額（翌年度繰越金） 776,488円

太地町花火大会実行委員会

委員長 山下 庸 博

「ねんりんピック紀の国わかやま2019マラソン交流大会」

令和元年11月10日(日曜日)開催

会場：太地町くじら浜公園(スタート・ゴール)

いよいよ当町で下記にて開催されるマラソン交流大会が近づいてまいりました。総勢約460名のランナーが町内を疾走いたします。町民の皆様にはコース沿道にておもてなしの心で盛大な応援を期待しております。

また、大会当日は、コース上の町内道路で交通規制が行われます。皆様には何かとご不便をおかけ致しますが、ご協力の程、よろしくお願い致します。

※交通規制詳細につきましては、同日付配布のお知らせをご覧ください。



競技日程



アトラクション 8:10～8:20

(太地こども園4歳児、5歳児による「きいちゃんダンス」)

開始式 8:30～9:00

スタート時間

ファミリーの部 9:00～(博物館内経由の特設コース)

3km 9:20～

10km 9:30～

5km 9:40～

表彰式 11:15～(くじらのしっぽモニュメント付近)

健康づくり教室

健康づくりの指導、健康チェック、健康相談等

9:00～14:00

おもてなしコーナー

お土産品の販売、ご当地グルメの試食(鯨竜田揚げ)・販売

9:00～

ふれあいニュースポーツコーナー

9:00～14:00 誰もが気軽に楽しむことができる「ラダーゲッター」を開催



第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック紀の国わかやま2019

あふれる情熱 はじける笑顔

令和元年11月9日(土)～12日(火)

 第32回全国健康福祉祭和歌山大会

ねんりんピック紀の国わかやま2019

あふれる情熱 はじける笑顔

令和元年11月9日(土)～12日(火)

第2回

くじらの町マラソン大会

同時開催



2019

NENRINPIC
WAKAYAMA

マラソン交流大会(太地町)
令和元年11月10日(日)開催

◎お問い合わせ先

ねんりんピック紀の国わかやま2019
太地町実行委員会事務局

太地町役場 住民福祉課 電話 0735-59-2335 FAX 0735-59-2801

マラソン交流大会

コース案内図

ようこそ太地町



太地町マスコットキャラクター
「ゴン太」

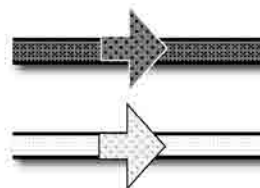
太地町立くじらの博物館

くじら浜海水浴場

10kmコース 5kmコースを2周します。

5kmコース

3kmコース



◎ 3kmコース 高低図



◎ 5kmコース 高低図



漁港ふれあい広場前から
5kmコース折り返し地点までは
片道360mあり、約2m
の高低差がある急な坂道を
駆け上がります。



ねんりんピック紀の国わかやま2019
マスコットキャラクター「きいちちゃん」



クジラ沈マスマジキ

Do Not Let the Whale Sink

請川の医師である瀧修礼は太地を訪ねて船に乗り、捕鯨を実見した。クジラに網を掛けてその鼻あるいは背に穴を穿って綱を通し、持左右船(もっそうぶね)に固定するまで一連の作業は、クジラを沈ませないようにするための措置であると記した。(『南海奇賞鯨之記』)

クジラに網を掛けて、自由を奪ってから鉾を打ち込む網掛突取法を開発した功績によって和田頼治は紀州藩主から太地姓を賜り、以後の鯨組宰領は太地角右衛門を名乗った。頼治の跡を襲った角右衛門頼盛もまた、持左右船に固定するタイミングが遅ければクジラは死に切って沈んでしまうので、やはり網掛けから持左右船に結びつけるまでの一連の作業を「第一に心掛け」なければいけない

と説いている。(『太地浦鯨方』)紀州藩がまとめた『紀伊続風土記』には、その一連の作業が遅ればクジラは海底に沈み、早過ぎれば人はクジラによって粉々に打ち碎かれるであろうと書かれている。

網掛突取法が生み出される以前に、よく鉾で突き取られていたのはコククジラやセミクジラである。資料中には、コククジラは岸辺に相当近いところを泳ぐので網は掛けないとあり、またセミクジラには、網を掛けるときもあるが、掛けなくてもよいとある。浮くとも沈むともはっきり書かれていないが、セミクジラにはたくさんの鉾を打ち込むとあるので、簡単には沈まないということであろうか。マッコウクジラだけは死んでも沈まないといくつかの資料にはっきりと書かれている。



写真：「マツコ鯨九尋ノ図」(太地町立くじらの博物館所蔵)



太地町立くじらの博物館開館50周年記念イベント

「くじらまみれ」盛況のうちに終了しました

2019年9月21日から23日の3日間、くじらの博物館1階講演室において、参加型創作・交流イベント「くじらまみれ」が開催されました。

「くじらまみれ」とは一体どんなイベントなのか。まずは簡単にご説明しましょう。全国には多くのクジラファンがいらっしゃいます。その中には、大好きなクジラを絵画や立体造形などで表現するアーティストの方々も少なくありません。そうした全国で活躍されているイルカやクジラをモチーフにした作品を手掛ける「クジラ好きアーティスト」の方々に博物館に招待し、出展ブースにおいて作品の展示・販売をしてもらおうというのが「くじらまみれ」の概要です。そして、クジラファンの中で「聖地」とも評されるくじらの博物館に集った「クジラ好きアーティスト」が、クジラファンの来場者と展示作品を通じて交流することで、クジラの魅力を双方に再発見してもらうことをイベントのねらいとしました。

今回、イベントに参加してくださったアーティストの数は総勢20組。予想をはるかに超えるたくさんの方々にご参加頂く事ができました。次第に大きなイベントとなっていく「くじらまみれ」に期待が膨らむ一方で、同時に不安も芽生えてきました。「お客さんはきてくれるだろうか」「イベントは成功するだろうか」、そんなネガティブな考えと不安に押しつぶされそうになる日々を経て、ようやく迎えたイベント当日の朝。「開館前にすでにお客さんが行列つくってるよ!」という事務所からの声にその不安が一気に消し飛ぶこととなったのです。3日間で博物館を訪れた来館者は1,515人。息をつく間もないほどの盛況ぶりでした。

イベント開催中、会場は常に多くの来館者で賑わい、至る所でアーティストの方々と楽し気にクジラ談議に花を咲かせていらっしゃる様子が見受けられました。中には、3日間通い詰めてくださった方々や、この

イベントに参加するためだけに京都や東京から足を運んでくださった方々もいっしょに、頭が下がる思いでした。

お目当てのクジラグッズを購入したり、ワークショップでオリジナルの缶バッジやペーパーバッグをつくったり、クジラに関する情報交換をしたり...まさにくじらにまみれた3日間だったと思います。参加された方々は皆さん笑顔で、「幸せだった」「太地にくるきっかけを与えてもらえてよかった」「またぜひこのようなイベントを開催してほしい」と満足された様子で会場を後にされていました。

担当者自身、このようなイベントの開催経験がなく、不安も大きくありましたが、たくさんの方を学ばせて頂くことができました。これをぜひ次につなげ、くじらの博物館が次の50年、100年と続いていくための原動力となるイベントにしていけたらと考えています。

最後になりましたが、イベントの準備や運営にご尽力頂きましたホエールアートミュージアムの皆さん、ご出展、ご来場いただきました町民の皆様には厚く御礼申し上げます。今後もくじらの博物館の活動にご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



《保健衛生関係 11 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
11 月 6 日 (水)	ちびっ子ひろば	10:00 ~ 11:30	ふれあいルーム
11 月 20 日 (水)	ちびっ子ひろば	10:00 ~ 11:30	太地こども園

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
11 月 13 日 (水)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30 ~ 11:30	公 民 館
		13:00 ~ 13:30	平見集会所
		13:45 ~ 14:15	老人憩の家
		14:30 ~ 15:00	寄水集会所
11 月 25 日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00 ~ 15:30	森浦集会所
11 月 26 日 (火)	乳幼児健康相談	10:00 ~ 11:30	ふれあいルーム

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
11 月 11 日 (月)	なかよし体操	13:30 ~ 15:00	東新集会所
11 月 25 日 (月)			
11 月 11 日 (月)	なかよし体操	13:30 ~ 15:00	森浦集会所
11 月 25 日 (月)			

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
11 月 20 日 (水)	特定・胃・大腸・胸部健診	8:00 ~ 9:30 (受付)	公 民 館
11 月 28 日 (木)	4 か月、10 か月児健診	9:10 ~ 9:20 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター



白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

地域総合防災訓練

10月5日(土曜日) 白馬村地震
総合防災訓練が行われました。午
前7時30分、一斉地震行動シェイ
クアウト訓練から始まり、会場の
農業者トレーニングセンターでは、
避難所開設訓練、救助訓練、救護・
救命訓練、消火訓練等が実施され
ました。参加者は各訓練ブースに
おいて、消防署職員や消防団員の
説明に熱心に耳を傾けていました。

住民基本台帳
(令和元年 9 月末日現在)

総人口 3,066 人

男 1,376 人

女 1,690 人

世帯数 1,588 世帯

(前月比: 総人口 6人減

世帯数 2世帯減)

第34回 太地浦くじら祭

日時: 11月3日(日)10:00~15:00

会場 太地漁港ふれあい広場

(荒天時: 旧グリーンピア南紀)

